

ご利用までの流れ

相談

初回の相談は無料です。

すくすくキッズ第二見学

担当者より見学及び面談の日時についてご連絡いたします。
見学はできるだけ利用する本人同伴でお越しください。
(プライバシー保護の観点から、利用者のいない午前中のみのお受けとなります)

サービス等利用計画案を作成

相談支援事業所に相談の上、作成してもらって提出してください。
18歳未満のお子様は「障害児支援利用計画案」です。

通所受給者証の申請手続き

お住まいの自治体の福祉課（東村山市の場合は障害支援課）にて手続きを行なっていただきます。

通所受給者証の発行

障害程度区分や「サービス等利用計画案」をふまえてサービス内容が決定された後、福祉課より郵送されます。

契約

受給者証を提示して「すくすくキッズ第二」と契約を結んでください。

利用開始

お子様の様子を見て個別支援計画を提案させていただき、お子様に適したプログラムのご利用を開始します。

送迎について

車両での送迎を行っていますが、対応に限りがあります。
地域・曜日等ご相談ください。また、当事業所は駅近ですので、お子様一人でも迷うことなく通所いただけます。

対象

未就学児～高校3年生



すくすくキッズ第二

NPO法人 すくすくはあと

〒189-0013 東京都東村山市栄町 2-11-27 1F

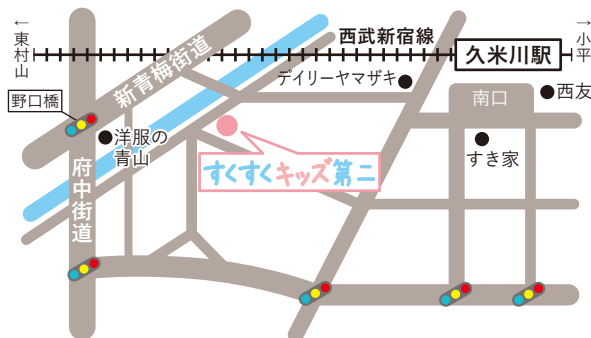
TEL. 042-313-0851

FAX. 042-313-0861

✉ info-kids2@sksk-heart.or.jp

ホームページ

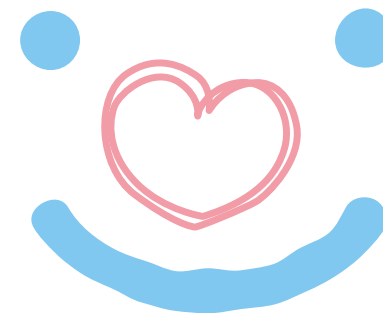
<https://sksk-heart.or.jp>



西武新宿線「久米川」駅徒歩4分

児童発達支援
放課後等デイサービス

すくすくキッズ第二



療育の基本プログラム

遊びの中に取り入れながら、コミュニケーション力を育成することを目的に行います。「体」と「頭」と「心」をバランス良く日常生活の中で見ていきます。



健康・生活

- バイタルチェック
- スケジュール管理
- 身支度等生活スキルの獲得
- 自分の物の管理
- 避難訓練
- 季節の行事
- おやつ
- 買い物支援
- 排泄自立支援
- 食事介助
- 手洗い一部介助

運動・感覚

- ビジョントレーニング
- 感覚統合療法
- 運動サーキット (個別のプログラム)
- 粗大運動・微細運動

認知・行動

- コグトレ[®]
- マッチング遊具・機材活用
- LEGO[®]
- ブロック

言語・コミュニケーション

- PECS[®]
- 集団遊び (ドッジボール、大縄跳び、しっぽとり等)
- アナログゲーム
- コグトレ[®]
- 絵カード等発語促進

人間関係・社会性

- アナログゲーム
- 昔遊び
- だるまさんがころんだ
- かくれんぼ
- ハンカチ落とし 等
- ルールのある協同遊び
- 外出支援 (ポーリング等 余暇)

特徴的なトレーニング



ビジョントレーニング

人間の動作はいつも「目」がリード「体」がコントロールしています。視覚情報の正確さと体との協調性を鍛えることを、療育の一つの軸として考えています。

「目と手の協応動作」や「眼球運動」のためのトレーニングには、広いフィールドで目と体を使ってアナログ的に行うマシンを使用します。TV ゲームパソコンを使ったデジタルトレーニングと大きく異なり、触れるのではなく、指先や掌の感覚でボタンを正確に早く、強く押すという動作を伴うトレーニングを行うことができます。



感覚統合のための運動サーキット

感覚統合は感覚情報処理に課題のある子どもにも効果的です。多重感覚ツールに触れて遊ぶことによって感覚を落ち着かせたり、また、活発にしたり、イライラを鎮めることができます。遊ぶ様子を観察することで子どもの特性を知ることができるため、アセスメントや療育プログラムに取り入れられています。